

# 公社債投信 5月号

## 追加型投信／国内／債券

### 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、公社債A号マザーファンドへの投資を通じてまたは直接わが国の公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年5月20日～2021年5月19日

第50期	決算日：2021年5月19日	
第50期末 (2021年5月19日)	基 準 価 額	10,000円
	純資産総額	1,844百万円
第50期	騰 落 率	0.03%
	分配金合計	2円75銭

(注1) 謄落率は分配金再投資基準価額の謄落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

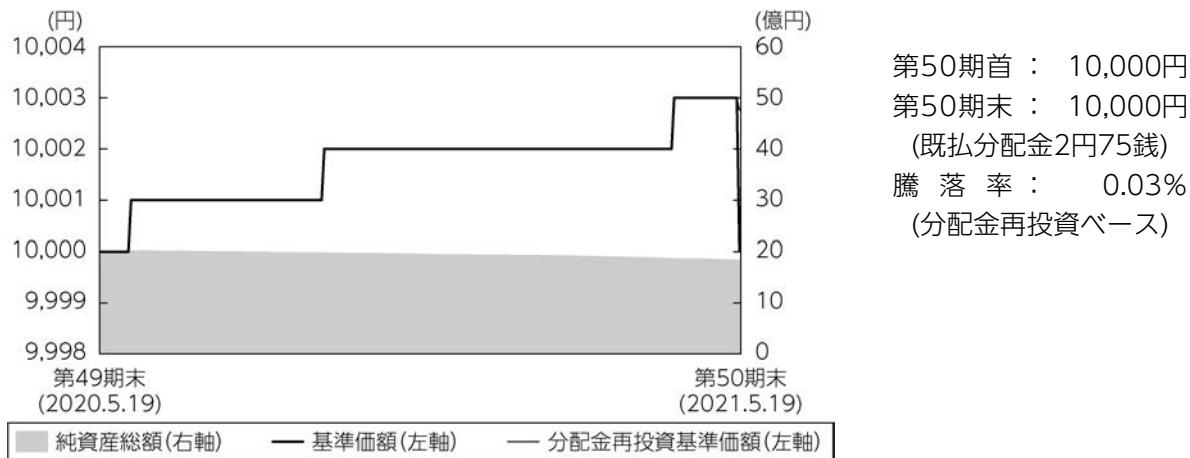
お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

**アセットマネジメントOne 株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

「公社債A号マザーファンド」受益証券への投資を通じて、残存期間が1年程度までの公社債やコマーシャルペーパー（以下、CP）などに実質的に投資を行った結果、公社債等の利息収入などから基準価額は上昇しました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第50期		項目の概要	
	(2020年5月20日 ～2021年5月19日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	0円 (0) (0) (0)	0.001 % (0.000) (0.000) (0.001)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,002円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
合計	0	0.001		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

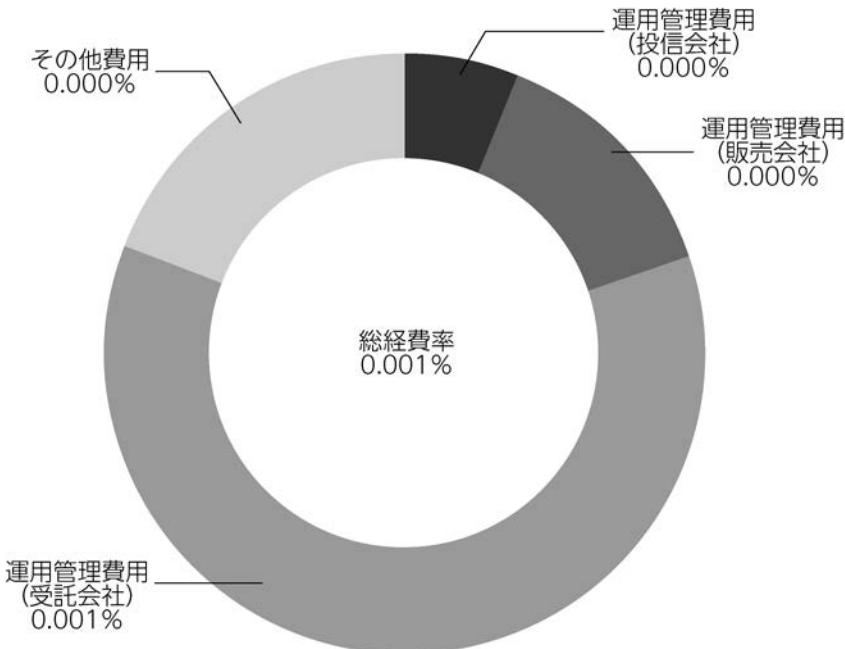
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.001%です。



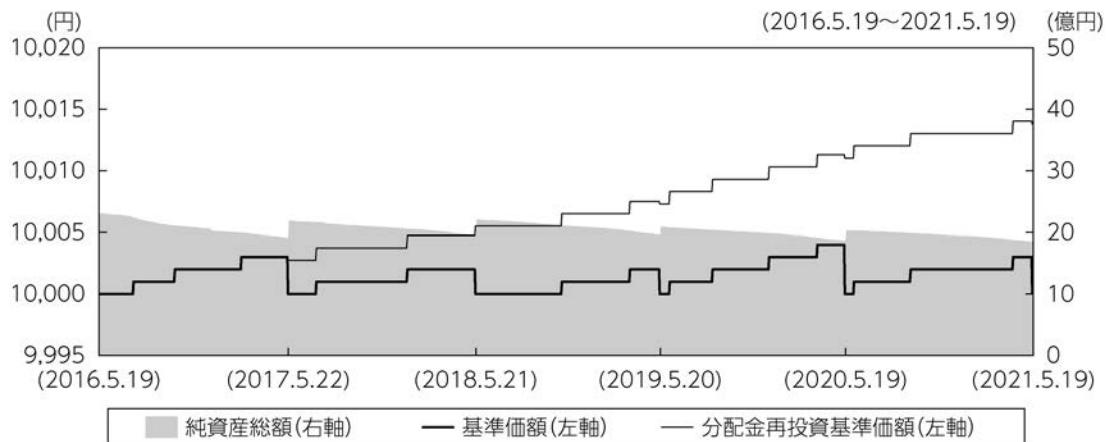
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2016年5月19日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年5月19日 期首	2017年5月22日 決算日	2018年5月21日 決算日	2019年5月20日 決算日	2020年5月19日 決算日	2021年5月19日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	2.74	2.76	1.79	3.72	2.75
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03
純資産総額 (百万円)	2,055	1,911	1,947	1,957	1,865	1,844

(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

## 投資環境

### 国内債券市場

国内短期金融市場では、3ヶ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が緩和的な金融政策を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。また、残存期間が短い公社債の利回りも日銀の社債買い入れオペの平均落札利回りがマイナス圏で推移しているため、上昇しづらい環境となりました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

「公社債A号マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

### ●公社債A号マザーファンド

主として我が国の公社債への投資により安定した収益の確保を目指した運用を行いました。  
期を通じて公社債、CPを組み入れたポートフォリオを維持しました。

## 分配金

収益分配金は、原則として1万口当たりの当該元本（10,000円）超過額を全額分配するという分配方針に基づき、2円75銭といたしました。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

今後も当ファンドの運用方針に従い、主として「公社債A号マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持します。

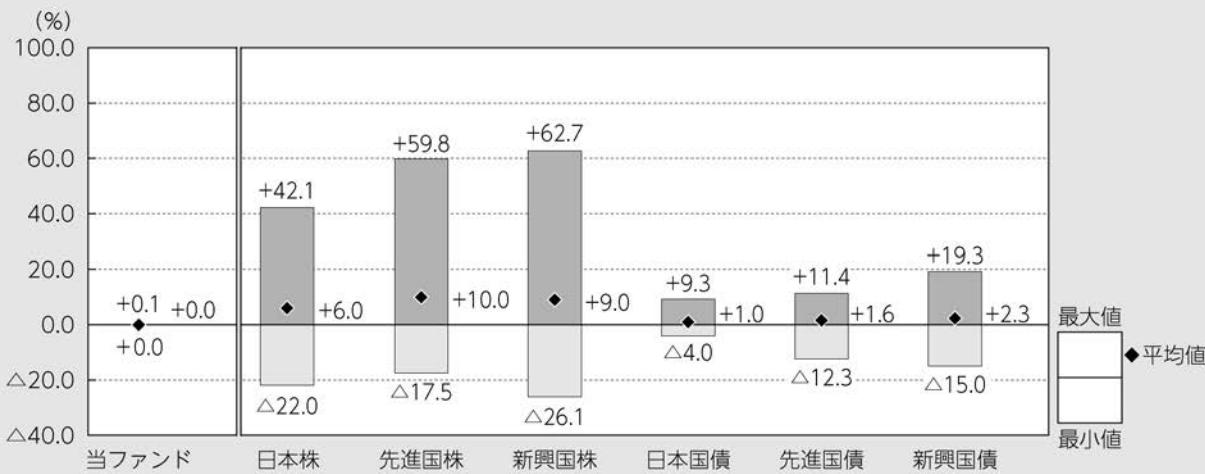
### ●公社債A号マザーファンド

マザーファンドでは今後も、安定した収益の確保を目指した運用を行うとの方針に基づき、主として我が国の残存1年以内の公社債などに投資を行う方針です。

## 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／国内／債券	
信 託 期 間	原則、無期限です。	
運 用 方 針	公社債A号マザーファンドならびに本邦通貨建の公社債への投資により、安定した収益の確保をめざした運用を行います。	
主要投資対象	公社債投信 5月号	公社債A号マザーファンドならびに本邦通貨建の公社債。
	公 社 債 A 号 マザーファンド	本邦通貨建の公社債。
運 用 方 法	公社債A号マザーファンドならびにわが国の国債、地方債、政府保証債、金融債、電力債などを中心に、利息等安定収益の確保を目的とした運用を行います。組入公社債の選定に当たっては、残存期間、流動性、発行体の信用力を考慮し、価格変動リスクの低減を図ります。	
分 配 方 針	決算時に、運用収益（純資産総額の元本超過額）の全額を分配します。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2016年5月～2021年4月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファン

ドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

### \*各資産クラスの指標

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指標は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2021年5月19日現在）

#### ◆組入ファンド等

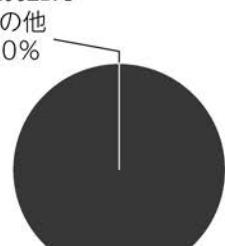
(組入ファンド数：1ファンド)

	当期末
	2021年5月19日
公社債A号マザーファンド	100.0%
その他	0.0

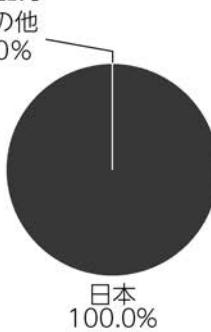
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

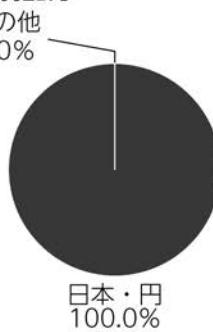
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

## 純資産等

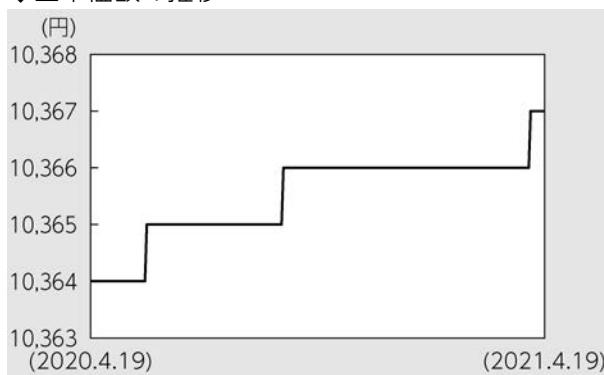
項目	当期末
	2021年5月19日
純資産総額	1,844,350,212円
受益権総口数	1,844,349,246口
1万口当たり基準価額	10,000円

(注) 当期中における追加設定元本額は164,380,974円、同解約元本額は185,592,983円です。

## 組入ファンドの概要

[公社債A号マザーファンド] (計算期間 2020年4月20日～2021年4月19日)

### ◆基準価額の推移



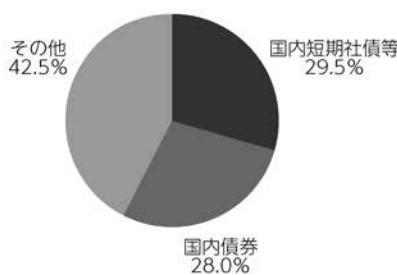
### ◆組入上位10銘柄 (国内債券)

銘柄名	通貨	比率
556回 東京電力社債	日本・円	2.0%
3回 五洋建設社債	日本・円	2.0
1回 パーソルホールディングス社債	日本・円	2.0
15回 SBIホールディングス社債	日本・円	1.6
21回 あおぞら銀行社債	日本・円	1.6
19回 あおぞら銀行社債	日本・円	1.6
473回 東北電力社債	日本・円	1.6
16回 大和証券グループ本社社債	日本・円	1.3
17回 森ビル社債	日本・円	1.0
40回 IHI社債	日本・円	1.0
組入銘柄数		37銘柄

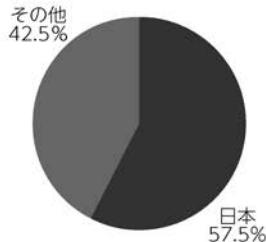
### ◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

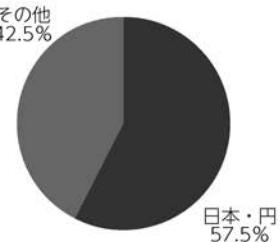
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指標は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指標の算出、指標値の公表、利用など同指標に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指標で、日本を除く世界の主要先進国の株価指標を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指標に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指標で、新興国の株価指標を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指標に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指標です。同指標の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指標の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指標はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指標に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指標です。同指標に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

